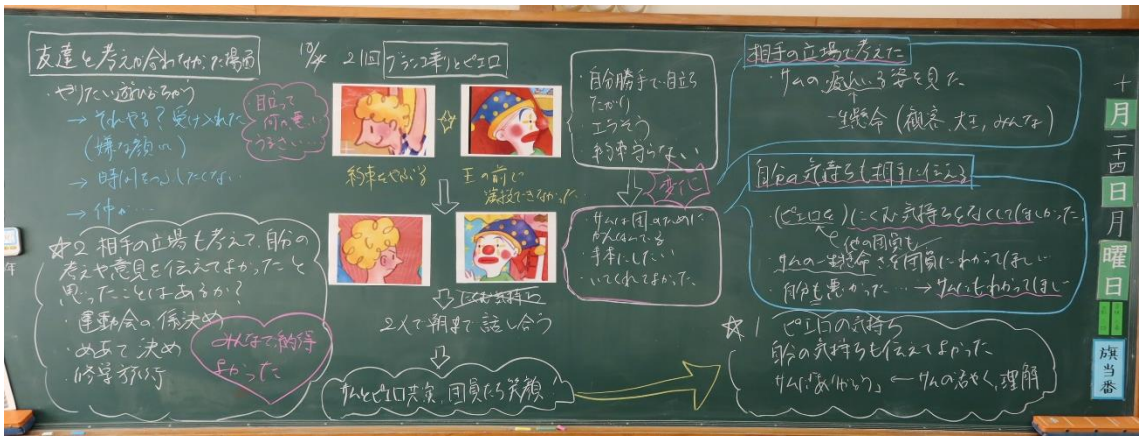
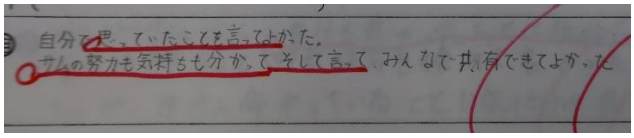
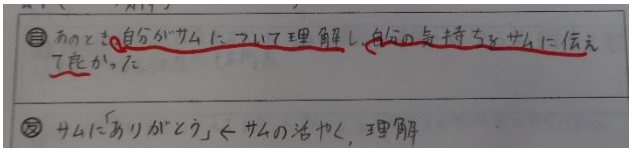
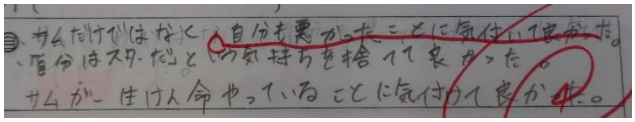
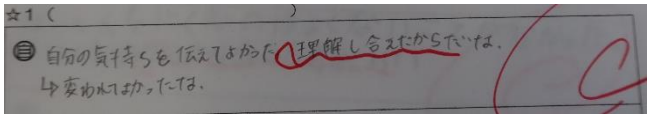
道徳だより 11

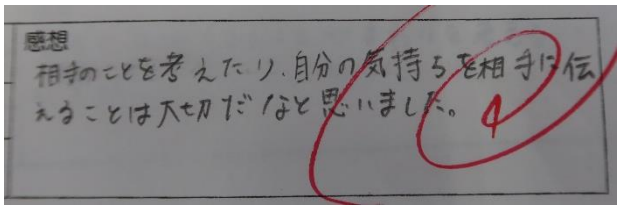


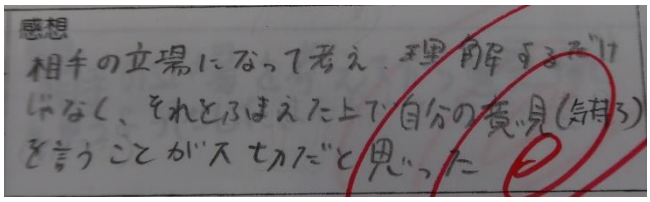












本時では、「自分と異なる意見や立場を広い心で受け止め、互いに理解しようとする心情を育てる」をねらいとして授業を行いました。主人公のピエロになり、「相手のことを考えた上で自分の思いを伝えることのよさ」について話し合いました。「相手のことを理解し、その上で自分の気持ちを伝えて良かった」「相手の気持ちを分かって（その上で自分の意見も）言い、それをみんなで共有できてよかった」などの意見がたくさん出てきました。そして、これまでの自分たちの経験を振り返り、「自分はどうだったか」を一生懸命考えている児童の姿がたくさん見られました。